

# 第2回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション

## ファイナリスト 一覧

(敬称略)



**吉本 桂子** (よしもと・けいこ)

神奈川県

自社一貫開発製造による  
高級ボトリング日本茶を世界に発信!

DBJ 女性起業大賞

ワインボトル入り水出し高級茶飲料は、食品添加物を一切使用せず茶葉と水だけで数日かけて抽出(SGS-HACCP管理手法)する戦略的ノンアルコール飲料。お酒を飲めない人でも飲み物を味わい雰囲気を楽しむ需要を創出する。2007年5月ROYAL BLUE TEAを発売、2008年には静岡県浜松市の高級煎茶生産者との農工商連携で高級日本茶ブランドを開始、日本の茶農家が廃業する中、高級茶市場をゼロマーケットから開拓創造し、日本茶の再生を目指す。販路は、航空業界、高級ホテル・旅館、レストラン、百貨店、自社通販。更に、1秒で高級ブランドとわかる直営店舗展開(体験飲食店付き)により事業スピードの加速を図り、世界の主要都市への販路拡大・展開により高級ティーブランドとして日本茶飲料の世界展開を狙う。

**略歴** 神奈川県出身、共立女子大学家政学部卒。大学在学中に大病を患い、療養中にグラフィックデザインの技能を修得。2004年、佐藤節男主宰「茶間香」(高級茶サロン・スクール)参画。2005年(財)湘南産業振興財団の勧めで起業家へ。2006年5月、佐藤節男をビジネスパートナーに招聘しロイヤルブルーティージャパン株式会社を創業。事業戦略・製造マニュアル策定、自社デザイン・VI/CI、マーケティング、商品企画開発を担当。日本茶を中心とした世界屈指の高級ティーブランドとして世界展開することがゴール。  
【ロイヤルブルーティージャパン株式会社 代表取締役社長】



**日野 美貴** (ひの・みき)

福岡県

内陸型水産業による地域イノベーションの構築  
～養殖は天然を超えて良いものか～

DBJ 女性起業優秀賞

独自の製造工程と凍結技術により、付加価値の高い寿司ネタ商材で利益率の高い事業を行っている当社が、安心・安全で無添加にこだわった主力商品であり、国内でもトップクラスのシェアを誇る「ボイルシャコ」の殻(残渣)を飼料として利用した、世界初のウナギ養殖事業を開始。未利用部位を有効活用して福岡産の新たな高級養殖ブランドウナギを開発し、地域イノベーション型事業を展開する。また、新たな発想や創意工夫により、養殖飼料への利用や、新しい調味料(ダシ・スープ等)の開発を行う。今後も添加物・酸化防止剤等を使用しない安心、安全な商品を提供していくことを理念として、地域再生の起爆剤となるべく循環型(アップサイクル型)の事業を行う。

**略歴** 水産物などの食品関係会社に勤務。「身体に良いものを消費者へ提供したい」と思い起業。海外にパイプのある人材・営業スタッフを揃え業務拡大。故郷朝倉にある原鶴温泉の新たな観光資源創出のためウナギ養殖に着手。また未利用資源を活用したアップサイクル型事業を展開。  
【株式会社 西日本冷蔵 代表取締役社長】



**鮫島 弘子** (さめじま・ひろこ)

東京都

世界最高峰のエチオピアシブスキンを贅沢に使用した  
エシカル×リユクスなレザーブランド

特別賞 High-Spirits賞

羽根のように軽く絹のようになめらか。世界最高峰の素材ともいわれるエチオピアシブスキンを利用した、エシカル×リユクスなレザーブランド。エチオピアにおいては、直営工房を有し、デザイン性の高い最終加工製品の生産体制を整備することにより、現地での雇用を創出し、エチオピアの皮革産業の発展に寄与する。日本においては、最高級の素材を贅沢に使い、エシカルに製造されたプレステージのファッション製品を消費者へ届ける。さらにイベントやワークショップを通じ、現地生産者、日本や世界各国の消費者、クリエイター3者のお互いの顔が見える関係を築いていくとともに、今後のものづくりや、クリエイティブのあり方について考えてゆく場も提供する。

**略歴** 東京出身。国内メーカーのデザイナーを経て青年海外協力隊デザイン隊員としてアフリカへ。ファッションに関するプロジェクトに携わる。帰国後、外資系ラグジュアリーブランドのマーケティング部にてクリエイティブを担当。2012年2月、株式会社andu ametを設立。世界最高峰の羊皮エチオピアシブスキンを贅沢に使用したエシカル×リユクスなレザー製品を製造・販売。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013キャリアクリエイティブ部門受賞。  
【株式会社andu amet 代表取締役社長】



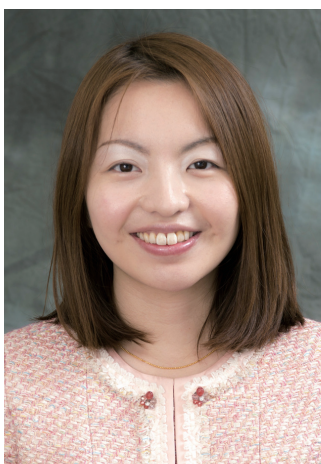
## 石川 佳寿子 (いしかわ・かずこ)

茨城県

### 熱を制する者がデバイス開発を制する ～薄膜熱物性測定装置「NanoTR」「PicoTR」の開発製造・販売と受託分析

熱物性は、情報通信、環境エネルギー、ナノテクノロジー・材料、バイオテクノロジー、宇宙開発など広範な分野において、熱解析・熱設計のための重要な情報である。今日、半導体に代表されるさまざまな分野で、高集積化・高速化が進み、それに伴い熱の問題がフローアップされてきているが、この問題を解決するためには、内部で発生する熱の流れや広がり、温度分布を把握することが重要であり、そのための薄膜の熱物性を測定することが必要不可欠である。ピコサムでは、産業技術総合研究所で開発された「パルス光加熱サーモフレクタンズ法」を実用化し、2008年に薄膜の熱物性を測定する受託分析サービスを開始。2011年に薄膜熱物性測定装置「NanoTR」を、2012年には薄膜熱物性測定装置「PicoTR」を完成させた。これまで測定が困難であった薄膜の熱拡散率、熱浸透率、熱伝導率、および多層膜の界面熱抵抗の測定が可能となり、製品の設計段階に利用することで発熱問題を解決することが可能に。国家標準レベルの信頼性の高い熱計測技術と解析技術およびSITレーサブルな校正技術を通して、サーマルソリューションを提供する。

**略歴** 筑波大学第一学群自然科学類(現、理工学群物理学類)卒業後、NECにて人工衛星の熱制御系システムや無重力環境での実験装置の開発に従事。その後、出版社や芸術センターで企画・制作の仕事を経て、2006年に産業技術総合研究所にてベンチャー創業のタスクフォースプロジェクト立ち上げ。2008年に株式会社ピコサムを設立、代表取締役社長に就任。IEEE Japan Council Women in Engineering Affinity Group 副会長。  
【株式会社ピコサム 代表取締役社長】



## 片桐 実央 (かたぎり・みお)

東京都

### 定年前後の起業を支援!「シニア起業家」のビジネスプランづくり、共同オフィス運営、起業家交流会まで、夢の実現をお手伝い

超高齢社会の日本経済において第二の人生(セカンドライフ)をより楽しく生き生きと過ごすことはとても大切である。そこで、働く意欲が高く起業を目指すシニアが起業を実現するための各種支援を展開し、多くのシニア起業家の輩出に貢献している。具体的な支援内容は3つ。①レンタルオフィスの提供では、起業家が共同で利用する事務所を運営。現在利用者は約650社を超える。②事業拡大のための交流会開催により、参加者のビジネス拡大に繋げる(毎回約100名の参加)。③起業や経営のコンサルティングや事務をサポート。これらのシニア起業家をハード・ソフトの両面から支援を行う活動は、NHK「おはよう日本」、ガイアの夜明け、ワールドビジネスサテライト、日本経済新聞、日経マネー、NIKKEI×BS LIVE 7PM、週刊ダイヤモンド、ラジオNIKKEIなど、多くのメディアで紹介された。また、横浜ビジネスグランプリ優秀賞や大田区ビジネスプランコンテスト奨励賞を受賞、(公財)東京都中小企業振興公社主催地域資源活用イノベーション創出助成事業にも採択。

**略歴** 行政書士、CFP®、1級FP技能士。学習院大学法学部卒業後、花王株式会社 法務・コンプライアンス部門法務部に入社し、法律の専門家としてアドバイス。その後、大和証券SMB株式会社引当審査部に入社し、IPO支援を経験した後、祖母の介護をきっかけに、一生を通じて生きがいを感じる生活を実現するための支援がしたいと思い、2008年7月銀座セカンドライフ株式会社を設立。年間の講演、セミナーは50回を超え、毎月150件、これまでに5,000件を超す起業相談を受けている。  
【銀座セカンドライフ株式会社 代表取締役社長】



## 菅原 俊子 (すがわら・としこ)

愛知県

### 医師の集積知を創り、医療の質を高める、 医師のための症例議論プラットフォーム e-casebook.com®

医師は、日々進化する医療技術を継続的に習得し、常に患者に最良の医療を提供する事が求められる。本事業では、医師の経験・新しい技術・知識等を、1つのプラットフォームに集約し、世界中の医師の集積知を築いていく。同時に、その集積にインデックスを付け、医療者間のトランザクティブ・メモリー(誰が何の専門家であるか)を高め、私たちが受けられる医療の質を高めることに貢献するのが本事業の目的である。具体的には、医師を対象としたソーシャルネットワーキングサービスを提供。相互に承認した医師同士、また、学会や研究会、地域医療単位のグループなど、グループの主体が承認した医師同士で、経験した症例の医療画像データ(CT、MRI、シネアンジオグラフィなど)を共有し、画像を指定しながら議論を進めることができる。個人情報処理したデータの共有等の他、議論の中で指定した画像は番号で表示され、ピンポイントでそのページに移ったり元に戻って議論を続けたりすることが可能な議論のし易さ等も工夫。

**略歴** 関西学院大学専門職大学院 経営管理修士 修了。現代経営学研究所アントレプレナーファイナンス実践塾(5期)修了。アストラゼネカ株式会社マーケティング本部での経験を経て、株式会社ハート・オーガナイゼーションを設立。「安心して暮らせる社会を創る」を企業理念として、循環器領域の学会/研究会の運営事務受託や医療者研修を通じて、医師と医療現場で活躍するパラメディカルスタッフの活動をサポート。2013年8月から、ITを活用したWebサービス事業、症例議論プラットフォーム e-casebook.com®の運営により医師の集積知を創る事業をスタートする。  
【株式会社ハート・オーガナイゼーション 代表取締役社長】



## 池 成姫 (ちー・そんひー)

東京都

### 付替え無しの一本のベルトで実現可能な次世代ショルダー 「コアルーバッグ」のブランド化

次世代ショルダー「コアルーバッグ」は、その場に応じた自由自在で安心・安全・便利な使い方が可能な新しいジャンルの構造ブランドである。既存のショルダーバッグのベルトの部分を3分割し腕を入れる空間と真ん中を自由に動くパッドに分けることで、リュックやメッセンジャーになる他、バッグ業界初の前抱え機能など5通りの使い方を可能にした革新的な構造で特許を取得。自社商品の開発を軸に、他社とのロイヤリティ契約やコラボ商品の拡大、ペット業や介護業に応用できる商品の開発や、商品と知的財産の輸出にも積極的に取り組む。TASKものづくり大賞、韓国女性発明大会などで多くの受賞歴とマスコミ紹介の実績をもち、(公財)東京都中小企業振興公社の支援対象商品にも合格し、国内外で一括したプロモーションを行いながら、グローバルな展開に力を入れている。

**略歴** 韓国ソウル生まれ。24歳で来日、早稲田大学で日本文学を専攻、出版社で翻訳・編集担当。韓国語教室を営みながら、韓国と日本の文化や料理、言葉を紹介する著作活動を行う。子育て中の不便をきっかけに日本の櫛やおんぶ紐からヒントを得て、コアルーベルトの構造を発案。機能性ジャンルブランドの確立を目指し、株式会社COAROOを立ち上げる。TASKものづくり大賞、韓国女性発明大会などで多くの受賞歴とマスコミ紹介の実績をもち、各種通販媒体や小売店との取引、大手デパートとのコラボ商品作りも行っている。  
【株式会社COAROO 代表取締役社長】